

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 出かける支度をする。

② テレビを見る。

③ 基本をまなぶ。

④ 園芸がしゅみです。

⑤ この門は鉄でできている。

⑥ 老人にせきをゆずる。

⑦ 昔、小さな村におじいさんがいました。

⑧ すきな色は青です。

⑨ だいたいな要素を考える。

⑩ 保育えんに通う。

⑪ 先生が黒ばんの字を指す。

⑫ 夏休みのしゅくだいをする。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 逆

画

② 女

画

③ 豆

画

④ 入

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止
ま
る

① 黒ばんの字をノートにうつす。

② 花だんにチューリップをうえる。

③ ピンでかみをとめる。

④ 荷物をトラックにつむ。

⑤ 駅で友だちとわかれる。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 最低

--

② 師弟

--

③ 消毒

--

④ 有無

--

⑤ 修理

--

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす
む

糸

(いとへん)

①



きゅう

食

②



く

く

金

(かねへん)

③



かがみ

手

④



ろく

記

六

反対の意味の「ことばを」、「から
えらんで漢字で書きましょう。」

れい

大きい ⇄ 小さい

「げんぜい かんせつ とうぜん げんいん
さんせい」

①

直接 ⇄



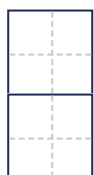
②

増税 ⇄



③

結果 ⇄



④

反対 ⇄



⑤

意外 ⇄



七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① がつきゆう会で話し合った。

② おうさまはおしろにいます。

③ 父が車をしゃこに入れた。

④ 大きなゆめをもつ。

⑤ 図書室でししゅうを読んだ。

⑥ 天気がわるいので、外に出られない。

⑦ 先生のしつもんにこたえる。

⑧ いけんをのべる。

⑨ 夏休みがもうすぐおわる。

⑩ まきばでうしが草をたべる。

⑪ まいにち花に水をやる。

⑫ となりのけんへ家ぞくで行った。

⑬ 新しいせいきがはじまる。

⑭ 花のたねからめが出た。

